



準天頂衛星初号機「みちびき」 の打上げ準備状況について

平成22年8月4日

(独)宇宙航空研究開発機構(JAXA)

宇宙利用ミッション本部

準天頂衛星システムプロジェクトチーム

プロジェクトマネージャ 寺田 弘慈

経緯および現状

- 5月8日～ 種子島宇宙センターに搬送、射場搬入後の試験を実施
- 6月17日 準天頂衛星初号機「みちびき」に搭載されているリアクション・ホイール（以下、ホイール）に関し、製造元から以下の通知を受けた
- 他衛星用のホイールの回転支持部の潤滑剤に微量の不純物が検出された
 - 問題の潤滑剤のロット確認を行った結果、「みちびき」搭載のホイール4台にも当該ロットの潤滑剤を使用していることが判明した
- 6月23日 宇宙開発委員会に報告
- 6月25日 回転支持部の交換を行うため、当該のホイール4台を衛星から取り外し、米国の製造元に輸送
- 6月28日～7月24日 製造元にて回転支持部の交換、交換後試験の実施。なお、事前に使用する潤滑剤について成分分析を実施し、不純物の混入がないことを確認
- 7月26日～27日 米国で出荷前審査会を実施。作業・試験手順、及びデータをレビューし、改修後ホイール4台が全ての仕様に合致していることを確認
- 7月28日 日本に向け出荷
- 8月1日 ホイール種子島到着

現在 ホイールの再取り付け作業を実施中

今後の予定

ホイール再取り付け後の主な作業予定は以下の通り。

8月5日-6日 ホイールと衛星との接続確認試験

8月8日-22日 酸化剤／燃料の衛星への充填

8月26日 衛星とフェアリング結合

8月31日 衛星／フェアリングとロケット結合

9月11日 打上げ

[打上げ予定時刻 20時17分 (日本標準時)]